

墨田区議会だより すみだ

NO. 92

発行：墨田区議会事務局

130墨田区吾妻橋一丁目23番20号公5608-1111代表

'96.1.15



「隅田公園の紅梅」 坪井 長吉さん(業平一丁目在住)の作品です。 ※写真募集中!詳細4面

迎春

平成8年

年頭にあたって



墨田区議会議長
坂下 修

新春を迎え、区民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、1月17日に発生した阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件、いじめ問題など、社会不安を招く犯罪あるいは痛ましい事件が多発し、暗い話題の多い1年でした。また、期待していた景気の回復も遅れ、区民生活及び区財政に大きな影響を与えた年でもありました。

そうした中、長期化した景気低迷に配慮し、区内産業支援のための緊急融資の期間延長をはじめ、災害に強いまちづくり実現のための防災対策の見直し、さらに、近年の高齢社会の伸展に伴う対応策、定住促進策などの諸施策の充実に努め、執行機関とともに皆さまの生活に密着した区政運営をまいりました。

本年も、区政を取り巻く環境は依然として厳しいとは思いますが、懸案となっており様々な課題の解決に向けて積極的に取組み、着実に前進させてまいりたいと考えています。

今後とも、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。心からお祝いを申し上げます。

墨田区議会は本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。
あわせて新成人の皆さまにお祝い申し上げます。

- | | | |
|-----|---------|---------|
| 議長 | 坂下 修 | (自由民主党) |
| 副議長 | むらまつ 重昭 | (公明) |
| | 坂岸 えいじ | (公明) |
| | さかい 美穂子 | (区民クラブ) |
| | 牛山 れい子 | (日本共産党) |
| | 加藤 耕造 | (自由民主党) |
| | 佐藤 四郎 | (自由民主党) |
| | 瀧澤 良仁 | (自由民主党) |
| | 柴田 昌男 | (自由民主党) |
| | 早川 幸一 | (自由民主党) |
| | 樋口 文吉 | (自由民主党) |
| | そのだ 隆明 | (公明) |
| | えんじ 勲 | (公明) |
| | おおわく 常雄 | (区民クラブ) |
| | 西 恭三郎 | (日本共産党) |
| 議長 | 鈴木 順子 | (日本共産党) |
| | 片倉 洋 | (日本共産党) |
| | 松本のりよし | (公明) |
| | 加藤ひろたか | (公明) |
| | 広田 みちお | (公明) |
| | 小池 武二 | (自由民主党) |
| | 木内 清 | (自由民主党) |
| | 出羽 邦夫 | (自由民主党) |
| | 藤崎 繁武 | (自由民主党) |
| | 中島 常夫 | (自由民主党) |
| | 高柳 東彦 | (日本共産党) |
| | 江木 義昭 | (区民クラブ) |
| | 大久保 明 | (新進党) |
| | 田中 くにとも | (自由民主党) |
| | 沖山 仁 | (自由民主党) |
| | 林 恒雄 | (自由民主党) |

(年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されています。)

第4回 定例会

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書を可決

関係機関に提出

墨田区議会は、平成7年第4回定例会を11月27日から12月8日まで12日間にわたって開き、5名の議員が一般質問を行ったほか、決算4件を認定し、区長から提出された全議案を原案どおり可決しました。また、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」を含む議員提出議案2件を全会一致で可決したほか、新たに選挙管理委員、同補充員を選任し、欠員となっていた監査委員の選任に同意しました。

■平成6年度決算認定
平成6年度の決算4件は、決算 厳正な審査を行い、いずれも報告特別委員会において10月20日から どり認定しました。

■選挙管理委員選任
選挙管理委員、同補充員の任期満了に伴い、選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、新たにそれぞれ4名を選任しました。(4面参照)

■監査委員選任を同意
欠員となっていた識見者選出監査委員に小林容三氏を選任することについて同意しました。

■義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書を可決
地方財政の安定と次代を担う子どもたちに行き届いた教育の実践

Table with 3 columns: Date, Meeting Name, and Agenda Items. Includes dates from 11/27 to 12/8 and various committee meetings.

一般質問

11月27日と11月28日の2日間にわたって、自由民主党、公明、日本共産党、区民クラブから5名の議員が区長及び教育長に対して一般質問を行いました。

平成8年度予算編成への基本的な考え方は

自由民主党

特別区税が、2年連続で前年度を下回り、特別区交付金も多くを期待できず、これまでにない厳しい財政環境だが、平成8年度の財政見通しをどのように持ち、どう対応するのか。また、行政改革大綱を策定することだが、現下の財政状況に鑑み、事務事業を思い切った発想で見直し、経費の削減を行い、新たな行政需要に振り向けるような財政運営を行う必要があると思うがどうか。

特別区民税の減収や特別区交付金も多くを期待できず、基金の対応力にも陰りが見え、大変厳しい状況だ。予算編成は、ス

問

田中川保育園跡地の余熱利用施設は、公衆浴場との競合部分があり、公衆浴場組合との十分な協議が必要だが、どう進めているか。そして、近隣浴場の意



墨田地区清掃工場の完成模型

見も聞く必要がある。また、組合の入浴施設に対する課題は何かがあり、今後どう対応するのか。次に、第二体育館の余熱利用施設は、気軽に遊びながら心身ともに楽しく過ごせるレジャー志向優先の施設の建設を提案するが、どう考えるか。

答

公衆浴場組合とは役員会と協議し、近隣浴場業者とも話し合いを進めてきた。組合は基本的に建設に賛同しかね、一般的な浴場施設とは異なる保養的な施設なら、との意見がある。今後、課題である利用時間や料金等管理運営面で、意見調整を進める。第二体育館の余熱利用施設は、小中学生や家族連れが楽しめるレジャー志向も考慮した施設を検討したい。

問

「学校給食改善推進事業の中間報告」での改善点及び改善推進事業の導入で手作り給食がなくなるという批判があるようですが、こうした問題等はあるのか。また、小学校への導入を図るとのことだが、導入時期及び指定学校数を伺う。なお、導入に当たってどんな点に配慮していくのか。さ

答

メニューの充実、ランチルーム設置等や民間委託による経費削減等から所期の目的を達成できた。なお、冷凍加工食品を使わない区の特長である手作り給食に変わりはしない。小学校への導入は平成8年度から2校程度予定し、食事の量の配分や食物アレルギー児童への対応等の配慮をしていく。また、あらゆる機会を通して、理解いただけるよう努力していく。

平成6年度各会計決算を審査

Table showing financial data for various accounts in Heisei 6, including general account, national health insurance, elderly medical insurance, and land special account.

学校給食調理業務の民間委託について

「学校給食改善推進事業の中間報告」での改善点及び改善推進事業の導入で手作り給食がなくなるという批判があるようですが、こうした問題等はあるのか。また、小学校への導入を図るとのことだが、導入時期及び指定学校数を伺う。なお、導入に当たってどんな点に配慮していくのか。さ

委員会の焦点

「主な審査結果等」

区議会では、本会議に提出された条例等の議案や、受理した請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審議しています。

今定例会中での常任委員会のもよみは、次のとおりです。

■非核都市宣言の実施に関する陳情は不採択に

12月5日 墨田区社会福祉会館条例の一部を改正する条例・施設貸出システム(第2次開発分)を稼働させるため、社会福祉会館等の施設について墨田まちづくり公社に管理を委託できるようにするもの―原案どおり可決するものと異議なく決定した。

12月4日 墨田区建築協定条例の一部を改正する条例・建築基準法の一部改正により建築協定を締結することができる者の範囲が拡大されたことに伴い、同様の措置を講じるもの―原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

12月8日 非核都市宣言の実施に関する陳情・委員から「平成元年に平和福祉都市づくり宣言を行っており、改めて非核都市宣言を行う必要はない。」非核都市宣言は平和福祉都市づくり宣言とは別に行うべきだ」などの意見が出され、起立表決の結果、不採択とすべきものと決定した。

12月8日 平成7年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算(給与改正に伴い、職員給与費326万3千円を追加するもの―原案どおり可決するものと異議なく決定した。



稼働中の施設貸出システム



区内のまちなみ

中小企業振興策にインターネットの活用を

公明

問 インターネットは今後の情報源として、画期的なものと評価され、活用次第では、従来、多大な労力と時間とお金を必要と

していたものも、簡便になるため、本区の中小企業支援策の中にインターネットの活用を盛り込めば、中小企業発展向上に大きく貢献すると思われるがどうか。また、テレトピア構想とインターネットとの関係をどう捉えているのか。

答 インターネットには大変関心をもち、中小企業振興策としての活用については、ホームページの開設などを含めて現在、商工部で検討しており、できる限り早い段階で結論を出したい。テレトピア基本計画では、インターネットを情報通信の手段として想定してはなかったが、その有用性は認識しており、活用方を前向きに検討したい。

●アイデアと工夫による「災害に強いまちづくり」を

問 足立区では、「災害に強いまちづくり」として、「地下収納型」の簡易トイレを全国で初めて全公立小中学校に配備するなど、ユニークで新しいアイデアの試みがされている。これらの工夫は、今後本区における改修予定の公園及び校庭の活用などによる「災害に強いまちづくり」を進める上で参考となり、また、区民の防災意識向上を図るといふ点でも参考になると考えるがどうか。

答 「災害に強いまちづくり」は、指摘のとおり工夫が必要である。本区の代表的な例では、一寺言問地区で防災まちづくりを進めている。また、公園の改修時には、発災時にも使用できる震災対策型トイレの設置を順次進めている。

平成8年度予算は区民本位の編成にすべき

日本共産党

問 8年度は前年度予算の10%減で所要額を見込むとしているが、これでは老朽化した施設の修繕費までが削減され、区民サービスの低下になる。公共施設を総点検し、修繕、補修計画をもつべきだ。予算をしっかりと大規模開発やCATVに支援する編成は根本から見直せ。さらに、大型店進出への対策、後継者対策等の改善や防災、高齢者対策等も抜本的に見直し思い切った予算配分が必要だ。

答 防災対策や区民ニーズへの対応には事務事業を見直し、財源の重点的効果的な配分は欠かせない。施設の修繕、補修は順次行っており、耐震調査の結果を見て改修計画を立てたい。大型店の進出は、大店法での対応が基本だが、今後とも商業振興施策を実施し、後継者対策は、若手経営者育



会古路地(えころじ)

る。このほか防災樹や広場の設置など創意工夫のうえ災害時の対応策を積極的に取り入れ、「災害に強いまちづくり」に努めたい。



中学校の給食風景

成の施策の充実を図る。防災対策、高齢者対策は、その具体化を図る。

●小学校への学校給食民間委託を撤回せよ

問 民間委託により改善された点としてランチルームの設

置をあげているが、全般的にも設置された小学校のほとんどが直営だ。ランチルームの設置などが民間委託の理由にはならない。また、「給食がおいしくない」という子どもたちの声を受け止めよ。全小学校を対象に十分な説明を実施せよ。今後とも「手作り給食」を守り、民間委託拡大の撤回を求める。

東京都平和記念館の本区への誘致について

区民クラブ

問 平和記念館の横網町公園への誘致について区長は、「積極的に誘致運動はしない」とし、また、その他の候補地が有力視されたこともあって、誘致は困難と懸念していた。しかしながら最近の新聞で、再度記念館を横網町公園に建設するための調査を東京都が検討していると報道された。この機会に改めて横網町公園への誘致を働きかけてはどうか。

答 東京都は財政難のため平和記念館の建設を凍結し、総合3カ年計画の中で計画施設とすることを検討中である。本区には既に東京都慰霊堂などがあるが、本区が東京大空襲の最大の被災地であることからすれば、平和記念館の建設地にふさわしいと思われるので、建設が決定すれば東京都に協力したい。なお、意見の趣旨については東京都に伝えておく。

●「優良景観表彰制度」を具体化し、良好な景観づくりを

問 区民が住み続けたいと思うまちにしていくには、生活環境を愛着と誇りの持てるものに

答 民間委託によって、経費の削減や食事にふさわしい環境整備がやり易くなる。生徒の声も聞いており、おいしいとの報告を受けている。なお、校長・教頭・PTA会長に説明し、試食会も行った。今後、区民の理解を得る方を策を講じ、手作り給食の良い点を取り入れながら導入したい。



曳舟文化センター前のまちかどアート

答 区では自ら景観に配慮した公共施設の整備を進めるとともに、「景観誘導指針」などにより民間施設の指導・誘導及び景観意識の啓発等を展開している。また、優れた景観形成に寄与している建築物等の所有者や設計者等を表彰する「優良景観表彰制度」については具体化を図りたい。

地域振興文教委員会
11月30日
義務教育費国庫負担法の改正反対に関する陳情を採択

厚生保健委員会
12月1日
乳幼児医療費に関する陳情を採択し、意見書提出へ

議案 墨田区営住宅条例の一部を改正する条例…都営文化二丁目アパートの墨田区への移管に伴い、同アパートを区営住宅として設置するとともに、その使用料限度額を定めるもの—原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

陳情 乳幼児医療費無料制度の対象年齢拡大に関する陳情…委員から「子供の健康は区の財産だ」「既に無料化を実施している区とアンバランスが生じているため、東京都が対応すべきだ」などの意見が出され、採択すべきものと異議なく決定した。

陳情 義務教育費国庫負担法の改正反対に関する陳情—委員から「採択して意見書を出すべきだ」などの意見が出され、採択すべきものと異議なく決定した。

報告 子育て支援需要調査の中間報告について…「子育て支援総合施策」策定のための子育て支援需要調査にかかる中間報告がまとまったので、その概要について報告があった。



廃止される東墨田野球場・競技場



噴水の前で遊ぶ親子

「阪神大震災に学ぶ」を開催

墨田区議会では、区との共催により11月14日に防災に関する講演会「阪神大震災に学ぶ」を横浜国立大学工学部教授の村上直直氏を講師に迎えて開催しました。

この講演会は、阪神・淡路大震災の教訓に学び、墨田区の防災対策の参考にするを目的に開催したもので、当日は、議員及び区



講演会のもよう(区議会第2委員会室)

の部課長が出席し、講演後、質疑応答・意見交換を行いました。

みなさんの声

「請願・陳情の
審査結果」

今定例会には、陳情4件が提出されたほか、平成7年第3回定例会で、継続審査となった陳情3件については、所管の委員会で審査され、本会議で次のとおり決定しました。

採択としたもの

●意見書を提出したものは次のとおりです。

▽義務教育費国庫負担法の改正 反対に関する陳情

▽乳幼児医療費無料制度の対象 年齢拡大に関する陳情

●「財政状況等を勘案し、趣旨に沿うよう努力されたい」との理由を付して採択としたものは次のとおりです。

●「財政状況等を勘案し、趣旨に沿うよう努力されたい」との理由を付して採択としたものは次のとおりです。

▽乳幼児医療費無料制度の対象年齢拡大に関する陳情
第2項 東京都が実施するまで

の期間、区独自に対象を就学前までに拡大すること

▽乳幼児歯科医療費助成に関する陳情

●「趣旨に沿い難い」との理由により不採択としたものは次のとおりです。

▽診療報酬の引き上げ・改善及び民間医療機関の経営基盤安定化に関する陳情
▽非核都市宣言の実施に関する陳情

●継続審査としたもの
▽宗教法入法及び関係税法の抜本改正に関する陳情
▽定住外国人に対する地方選挙への参政権に関する陳情

選挙管理委員会の臨時補充員の選挙

④一部事務組合議会議員選挙
なお、議会は、議員中に異議のないときは、指名推せんの方法を用いることができます。

今定例会では、2日目の本会議(11月28日)において、選挙管理委員(4名)及び選挙管理委員補充員(4名)の選挙が、それぞれ行われました。

この選挙は、選挙管理委員及び選挙管理委員補充員の任期(4年)が満了となったため、行われたものです。

海外行政調査を実施しました

墨田区議会は、平成7年10月2日から13日までの12日間にわたって海外行政調査を実施しました。

今回の海外行政調査団(早川幸一団長ほか11名)は、フィレンツェ(イタリア)、ベルン(スイス)、フランクフルト(ドイツ)の各都市を訪問しました。

この調査団では、議会制度について調査したのをはじめとし、防災対策、産業振興対策、高齢者福祉対策など、本区においても現在重要な行政課題となっている諸問題について、精力的に調査活動を行いました。



フランクフルト市議会にて

「地下鉄8・11号線建設促進住民決起大会」開かれる

平成7年11月8日、営団地下鉄8・11号線の建設促進を求める住民決起大会が、松戸市文化会館で開催され、墨田区からは区民の代表や、区議会議員及び区長などが参加しました。大会では、①国は、大都市鉄道整備の財源の充実を図ること②国及び営団は、押上までの事業を早期に完成させること③運輸省は、地下鉄8号線の事業を速やかに免許すること④営団は、地下鉄11号線押上以北の事業を速やかに免許申請すること——を全会一致で決議しました。

新たに選任された選挙管理委員・同補充員

11月28日の本会議で、新たに選任された選挙管理委員及び同補充員の方々は次のとおりです。

- 選挙管理委員
 - 樋口 はな
 - 甚野 緑
 - 相澤 春夫
 - 並木 保雄
- 同補充員
 - 関根 辰昭
 - 村瀬 政幸
 - 稲葉 要
 - 根本 幸甚

定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

●区長提出議案

- 〈決算〉
 - 平成6年度墨田区一般会計歳入歳出決算
 - 平成6年度墨田区国民健康保険特別会計歳入歳出決算
 - 平成6年度墨田区老人保健医療特別会計歳入歳出決算
 - 平成6年度墨田区用地特別会計歳入歳出決算
- 〈予算〉
 - 平成7年度墨田区一般会計補正予算
 - 平成7年度墨田区一般会計補正予算
 - 平成7年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算

- 〈条例〉
 - 墨田区社会福祉会館条例等の一部を改正する条例
 - 墨田区建築協定条例の一部を改正する条例
 - 墨田区営住宅条例の一部を改正する条例
 - 墨田区営運動場条例の一部を改正する条例
 - 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 〈契約〉
 - 墨田区高齢者在宅サービスセンター(仮称)新築工事請負契約
 - 郷土文化資料館(仮称)新築工事請負契約
 - 郷土文化資料館(仮称)新築に伴う展示工事請負契約

- 〈その他〉
 - 負担付贈与の受入れについて
- 〈人事〉
 - 墨田区選挙管理委員4名選挙
 - 墨田区選挙管理委員補充員4名選挙
 - 墨田区監査委員選任の同意について

- 議員提出議案
 - 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
 - 乳幼児医療費助成制度の拡充に関する意見書

今定例会で議決した意見書(要旨)

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

政府は、昭和六十年以降、数回にわたって義務教育費国庫負担制度の見直しを行い、旅費、教材費を国庫負担の対象から除外したほか、恩給費等について国庫負担率を暫定的に引き下げ、平成元年度には恩給費を一般財源化してきました。今後さらに、教員以外の学校事務職員と栄養職員の人件費について、国庫負担の対象から除外する意向であると伝えられています。

しかしながら、義務教育費国庫負担制度は、国が必要な経費を負担することにより、教育の機会均等とその水準の維持向上を図ることを目的としています。

国の財政事情による地方へのこのような財政負担転嫁は、地方自治体の財政を大いに圧迫するとともに、国民の教育を受ける権利を保障する義務教育制度に重大な影響を与える結果にもつながります。

よって、墨田区議会は政府に対し、地方財政の安定と次代を担う子どもたちに行き届いた学習機会を確保するためにも、現行の義務教育費国庫負担制度を堅持されるよう強く要望いたします。

内閣総理大臣・大蔵大臣・文部大臣・自治大臣 あて

乳幼児医療費助成制度の拡充に関する意見書

乳幼児を抱える家庭にとって、乳幼児疾病の多様化に伴い乳幼児にかかる医療費の増大が、経済的にも大きな負担となっています。

近年、核家族化や女性の社会進出等、子どもと家庭を取り巻く環境に大きな変化が生じている中で、乳幼児を健やかに成長させるための子育て支援策の充実が極めて重要です。

こうした中、東京都は、三歳未満の乳幼児を対象に、医療費助成制度を平成六年一月から実施しましたが、所得制限があり助成対象範囲が限定されるため、本区独自に平成六年七月から所得制限を撤廃して実施しています。

しかしながら、当区をはじめ、各区において就学前までの対象年齢拡大や所得制限の改善を求める声が増し強まっております。本来、こうした制度はサービスの公平性及び事業の効率性を期する観点から、広域的かつ統一的に実施すべきであり、東京都において事業の拡充を図るべきと考えます。

よって、墨田区議会は東京都に対し、乳幼児医療費助成制度における所得制限を廃止し、就学前まで対象年齢を拡大するよう強く要望いたします。

東京都知事 あて

議会用語の基礎知識

議会の選挙権

- ①議長及び副議長の選挙
- ②仮議長の選挙
- ③選挙管理委員及び選挙管理委員補充員の選挙

議会が行う選挙として、地方自治法上に規定されているものは、

お知らせ

【すてきな写真大募集】

区議会だより一面の写真を募集しています。採用させていただいた方には謝礼として1万円相当の図書券をお贈りします。

【応募要領】

- 規格：白黒プリント。サイズ2L(175mm×125mm)程度。
- 内容：区内の風景・人物等。
- 編集上トリミングすることもあります。
- 内容：区内の風景・人物等。
- 人物が特定できる場合は、本人の了承を得てください。
- 期限：次回分は3月末。
- 記載内容：住所・氏名・TEL・撮影月日・作品名及びその説明。
- 郵送先：〒130墨田区吾妻橋一丁目23番20号墨田区議会事務局調査係あて

【お問い合わせ・郵送先】

〒130 墨田区吾妻橋一丁目23番20号 墨田区議会事務局調査係あて
☎56008-6352

編集後記

区議会事務局から

新年を迎え、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

区議会だよりの編集にあたっては、区議会が皆さんのより身近なものになることを目標に、今年もより一層努力してまいります。お気づきの点がありましたら、左記までご連絡ください。

区議会事務局調査係
☎56008-6352